



中央中だより

<第10号>



2学期が終了しました

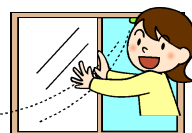
本日、2学期の終業式が行われました。今年度は、夏休みのお盆の頃からコロナの感染が拡大し、2学期のスタートから1か月間は、午前中4時間の授業で給食を食べて放課、部活動もなし部活の新人戦も中止というような状況でした。9月後半からは感染も落ち着きはじめ、10月には国の緊急事態宣言も解除になり、1学期に予定していた行事や2学期の行事等、毎週のように大きな学校行事があり大変忙しい毎日だったように思います。運動会や合唱コンクールなどでは、生徒一人ひとりが真剣に、そして全力で取り組み、一つの目標に向かってクラスで団結する姿が見られました。それぞれの学年、それぞれのクラスが頑張っており、行事を盛り上げてくれたと思います。



今日、担任から通知表が渡されました。各教科の評価や評定だけでなく通信欄等もよく確認して2学期を振り返り、勉強面や生活面で頑張ったところやよくできたところはさらに磨きをかけ、足らなかったところや課題については謙虚に受け止めて、冬休み中にできることをしっかり補って3学期へ繋げてもらいたいと思います。明日から冬休みになります。今年は、曜日の関係などもあり例年より少し長い17日間の冬休みです。クリスマスやお正月などもあります。各学年で学習の課題等も出ていると思います。計画的に規則正しい生活を送り、有意義な冬休みを過ごしてください。特に3年生は、年が明けると私立高校の入試が始まります。私立高校が第一志望の人、公立高校受検の人の大事な併願試験の人、それぞれかと思いますが、どちらにしても大事な本番です。まずは、健康管理をしっかりし、試験直前まで精一杯の努力をして決して諦めずに頑張ってください。みなさんの健闘を祈っています。

新型コロナ、日常の感染防止対策の徹底を！

現在、県の警戒レベルは「1」ですが、群馬県は全国を見ても感染者数が多く、桐生市でも市内の高齢者施設や工場でクラスターが発生し、その他でも毎日のように感染者が出ている状況です。また、国内でもオミクロン株という変異株への感染が広がっています。特に、最近の傾向で心配なことは、感染しても無症状や軽症状の場合が多く、感染に気づかないまま人と接して、感染が広がってしまうケースが増えていることです。学校でも、かぜ症状等があれば登校を控えてもらっていますが、症状がなければ登校してみんなといっしょに生活をしているわけです。ですから、やはり日常の感染防止対策がとても重要です。前回の中央中だよりでも、学校保健委員会からの報告でお伝えしましたが、感染防止対策のポイントとして①正しいマスクの着用、②手洗い・手指消毒の徹底、③うがいと水分補給とともに、換気の徹底やソーシャルディスタンス、周りの人との距離をしっかりと意識した行動を心掛けることが大切です。明日から冬休みですが、部活動等で登校し友達と接する場面もあると思いますし、家族や友達とどこかに出かけたり、お正月は親戚の人達と会食をしたりということもあるかもしれません。もう一度、感染防止に対する意識を見直し、日常の感染防止対策の徹底を心掛けた生活を願います。冬季休業中に、生徒または同居のご家族が、濃厚接



触者に特定されたり、PCR検査等を受けることになった場合には、必ず学校までご連絡ください。なお、土日祝日及び閉庁期間中（12月29日から1月3日）の場合には、桐生市役所（46-1111）にご連絡ください。

表彰の紹介（12月24日表彰）

第9回ミツバチの一枚画コンクール

感謝状

美術部

第9回科学の甲子園ジュニア

第74回桐生市体育大会 硬式テニス一般の部 女子シングルス

税についての作文